

# 食と農林漁業の再生実現会議:これまでの検討経過

## 第1回実現会議(平成22年11月30日)

- 今後の検討の進め方について議論

幹事会(副大臣級)を4回開催(12/8、12/21、1/7、1/14)  
 <有識者ヒアリング>  
 稲作農家(青森、佐賀)、野菜生産法人(茨城)、  
 地方自治体(新潟(中山間地域))、地方経済団体(北海道) 等

## 第2回実現会議(平成23年1月21日)

- 持続可能な経営実現のための農業改革のあり方
- 水田を中心とする土地利用型農業の競争力強化をテーマに、  
担い手、農地、流通に関し集中討議

幹事会(副大臣級)を3回開催(1/28、2/4、2/23)  
 <有識者ヒアリング>  
 酪農家(北海道)、さとうきび生産者(沖縄)、流通業者、  
 林業関係者、水産業関係者 等

## 第3回実現会議(平成23年2月25日)

- 第2回実現会議(攻めの担い手論、農地流動化論)のフォローアップ
- 食品供給システム・流通改革、成長産業化・6次産業化等について  
集中討議
- 農業再生の中間整理に向けた検討の方向について提示

## 政策推進指針(5月17日 閣議決定)

- 農林漁業再生戦略
  - ・ 東日本大震災で農林漁業が大きな打撃を受けたことを踏まえ、震災からの復旧・復興にまずは全力を尽くす。「食と農林漁業の再生実現会議」において、東日本農林漁業の復興、日本の農水産物の信認回復という新たな課題に応える方策を検討する。
  - ・ 「包括的経済連携に関する基本方針」に定める6月基本方針、10月行動計画に代わる新たな工程は、日本再生全体のスケジュールや復旧・復興の進行状況を踏まえ、検討する。